



家庭の太陽光発電から生まれた グリーン電力証書「PV-Green」

PV-Greenは、家庭の太陽光発電所からつくられる グリーン電力証書。

そこには、子どもたちの未来の笑顔のために、 自然エネルギー社会への転換を願う 家族の想いが込められています。

つくる人、使う人、 エネルギーに関わるすべての人を笑顔にする――。

PV-Greenで普段の電気を"気持ちのよい電気"へと変えていきませんか。

グリーン電力証書って何?

太陽光や風力などの自然エネルギーでつくられた電力は「グリーン電力」と呼ばれています。グリーン電力には「電気そのものの価値」のほか、発電時にCO2を排出しないという付加価値(環境価値)が含まれており、この環境価値を、第三者機関が評価・証明し、取引できるかたちにしたものが「グリーン電力証書」です。



グリーン 電力 電気そのものの価値

【環境価値】

購入の流れ

何に使う?どのくらい使う?しつ使う?産地を選ぶ?

- 利用する対象や購入量(施設の使用電力量や商品製造時の電力量を参考に*3」)、利用期間、産地指定の有無などを決めます。
- 2 PV-Greenのサイトから見積もりを依頼します。
- 3 見積もり確認後、申込書を提出。
- 請求書に記載された期日までに指定の□座に 代金をお振り込みください。
- 5 ご入金確認後、PV-Green電力証書をお届け!

※3:購入量は使用電力の10%以上となります。

東京都内で開催されるイベントの使用電力1,000kWhを 地元産のPV-Greenで自然エネルギーにする場合

1,000 kWh×18.0円 (産地指定単価)+8,000円 (A3額入り証書発行費用)+1,500円 (梱包郵送費)=27,500円

表示例

「(イベント名) で使用する電力1,000kWhは、東京都内の住宅用太陽光発電から創出されたグリーン電力を使用し、すべて自然エネルギーでまかなっています」

原則1,000kWh単位での販売となります。ご契約年数や購入量、産地指定の有無で 単価が異なります。個人での少量購入やCO2削減クレジットへのでの大口利用など、 用途により個別にご相談を承っておりますので、まずはお問い合せください。

お問い合わせ

NPO法人太陽光発電所ネットワーク Tel: 03-5805-3577



E-mail: info@greenenergy.jp PV-Green専用ページ: http://www.pv-green.jp

太陽光発電所ネットワーク (PV-Net) について

太陽光発電所ネットワークは、太陽光発電所オーナーや自然エネルギーに関心を寄せる市民、 約2700名が参加するNPO法人です。会員同士の交流・情報交換、導入・運用の相談支援、 社会への提言などの活動を通じて、持続可能なエネルギー社会の実現を目指しています。



http://www.pv-green.jp





私がつくる、産地が選べる、 グリーン電力証書「PV-Green |

持続可能な未来の実現には、私たち一人ひとりが、使うエネルギーに責任を持たなければなりません。

環境・CSR活動に取り組みたいけど、何から始めたらよいかわからない――。 白社で太陽光パネルをつける場所や資金がない――。 もっと手軽に自然エネルギーを使いたい&応援したい――。

そんな企業・団体のみなさまも、PV-Greenを購入することで、 「生産地が選べる**」「環境に負荷をかけない」「安心・安全」な電気を、手軽に使うことができます。

PV-Greenの導入は、小さな選択かもしれませんが、その選択の積み重ねが、持続可能な未来をつくるのです。

※1: 産州指定の場合のみ。

PV-Greenは、持続可能な未来づくりを応援します

低コストでの環境貢献、 CSR活動

●事業所のCO₂削減

(条例や温対法などの各種公的報告制度にも、 CO2排出削減量として充当・報告ができます※2)

商品・サービスのブランド化、 イベントの付加価値アップ



株主総会の 使用電力を グリーン化.



多くの人が集まる コンサート、 スポーツ大会を



加工品をブランド化



名刺などに ロゴマークを印刷し、 環境貢献をアピール

※2:「グリーンエネルギーCO2削減相当量認証制度」の承認が必要な場合があります。

●一般生活者でもあるPV-Green生産者との つながりづくり、自社のファンづくり

- ●売り上げの一部はPV-Green生産者へと還元され、 地域の自然エネルギー生産者を応援
- ●売り上げの一部は、太陽光発電所新設のための 基金制度「PV-Green基金」に寄付され、 自然エネルギーの拡大に寄与

太陽光発電が増え、 化石エネルギーの 利用が減れば、 地域に回るお金は 増えます!

こんなところで使われています

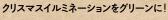


PV-Green基金を活用してつくられた 「小諸エコビレッジ発電所」



「工場」





「クリスマスシーズンのイルミネーションの電力 にPV-Greenを導入しています。日比谷花壇 は、生花の小売りを中心に、個人のお客さまに よって成長させていただいた会社。その感謝 の気持ちを個人の方一人ひとりに返していきた いという想いと、花屋の根底にある太陽への感 謝の気持ち、さらには小さな発電所が集まって 生み出しているという温かみに共感しています」 (日比谷花壇担当者コメント)



環境への貢献も地域とともに

ホームゲームで排出されるCO2をゼロにする 「カーボン・オフセット運動 | に取り組んでいる 大宮アルディージャ。「地域とともに成長する」 というクラブ理念に基づき、ホーム・埼玉県で 生産されたPV-Greenを活用しています。



エコな回遊型観光を実現

奈良県の明日香村地域振興公社が展開する、 超小型モビリティを利用した観光プロジェクト 「MICHIMO (ミチモ)」。ソフトバンクの充電 器 「ユビ電」を使って超小型モビリティに充電 される電気には、奈良県産のPV-Greenを 使用しており、利用者は観光を通じてCO2の 削減に貢献できます。



PV-Greenは個人で買ったり、プレゼントすることもできます。結婚式や 誕生日など、特別な日を太陽のグリーン電力で過ごしましょう。



エネルギーに関わるすべての人を笑顔にする









